

公共交通実証実験（デマンド型交通）実施計画

1 実証実験の目的

- (1) 公共交通空白地域における市民の移動支援と生活の質の向上
- (2) 既存公共交通の利用促進に向けた効果の検証
- (3) デマンド型交通の有効性と課題の検証

2 実験内容

- (1) 事業主体
S & D多摩ホールディングスグループ
- (2) 実施期間
令和4年3月14日から令和5年3月13日まで
- (3) 運行区域
公共交通空白地域（引田・代継・網代区域）（別紙のとおり）
目的地停留所は図1のとおり（令和4年2月8日現在）
- (4) 運行及び予約時間
運行：平日午前9時00分から午後4時00分
予約：平日午前8時30分から午後3時30分（乗車時間30分前まで）
- (5) 対象者
対象区域に居住し、会員登録した者
- (6) 運賃
200円
※障がい者の方と介助者の方1名の運賃は、障がい者手帳の提示により半額（100円）
- (7) 使用車両
乗車定員9人（運転手を除く）程度の普通車
- (8) 目標値
1日の延べ乗車人数 平均50人（1回当たり2人）
- (9) 運行事業者
市内タクシー事業者
- (10) 事業費
約1,900万円（市負担 約15万円（周知費用））

3 実験の周知

新聞折込、市ホームページ、広報で周知するとともに、公共交通の利用促進に向けた意識啓発に努める。

- (1) 新聞折込チラシ
令和4年2月15日

- (2) 住民説明会
 令和3年12月18日(土) 19時(千代里会館)
 令和4年 1月 7日(金) 19時(網代会館)
- (3) 事前登録会(予定)
 令和4年 2月19日(土) 10時(千代里会館)
 14時(楓が原会館)
 18時(網代会館)

4 利用実態の把握

- (1) 利用状況の検証
 実証実験終了後、利用状況を分析し、デマンド型交通の有効性と課題を検証する。
- (2) 利用者の意見聴取
 利用者へのアンケート調査により、利用目的、満足度、要望等を把握し、移動支援、生活の質の向上、既存公共交通の利用促進に係る効果と課題を検証する。

図1 目的地停留所(令和4年2月8日現在)

事業協賛者候補	
引田・漕上・代継地域	網代地域
JAあきがわ本店	JAあきがわ増戸支店
JAあきがわ西秋留出張所	青梅信用金庫増戸支店
青梅信用金庫秋川支店	五日市伊奈郵便局
西武信用金庫秋川支店	増戸郵便局
阿伎留医療センター	伊奈メディカルクリニック
秋川漕上郵便局	よしざわ歯科医院
西秋留郵便局	阿伎留医療センター
あきる野郵便局	
近藤医院	
奥村整形外科	
麻沼歯科医院	
あきる歯科	
イオンモール日の出	
公共施設等	
引田・漕上・代継地域	網代地域
秋川駅付近	武蔵増戸駅付近
武蔵引田駅付近	五日市ファインプラザ
あきる野市役所	武蔵引田駅付近
中央図書館	

※太字の停留所は、両地域ともに利用できます。